



## 2019ルールの変更点

### ユニフォーム（4-3）

目的：詳細を追加する。

変更点：

- シャツとパンツは同じ主となる色でなければならない
- シャツに袖がある場合は肘より上まででなければならない。長袖は認められない
- ソックスは見える状態でなければならない
- シューズは色の組み合わせは自由であるが、**左右は必ず同じものでなければならない**。点滅するライト、反射素材やその他の装飾物は認められない

### チームの身につけるもの（4-4）

目的：詳細を追加する。

変更点：次のものは身につけても差し支えない：

- 腕のコンプレッションスリーブで、黒色か白色あるいはシャツと同じ主となる色のもの。ただし、同じチームのプレーヤーは同じ色を着用しなければならない。
- 脚のコンプレッションスリーブで、黒色か白色あるいはパンツと同じ主となる色のもの。ただし、同じチームのプレーヤーは同じ色を着用しなければならない。
- ヘッドギアで、黒色か白色あるいはシャツと同じ主となる色のもの。ただし、同じチームのプレーヤーは同じ色を着用しなければならない。
- 顔の一部（目、鼻、唇等）もしくは全部を覆うものは、着用するプレーヤーもしくは他のプレーヤーに危険なものであってはならない。  
また顔や首の開閉部分や表面に突起物があつてはならない。
- リストバンドで、幅は最大10cm、纖維素材でできた黒色か白色あるいはシャツと同じ主となる色のもの。  
ただし、同じチームのプレーヤーは同じ色を着用しなければならない。
- 腕や肩、脚等のテープで、黒色か白色あるいはシャツと同じ主となる色のもの。ただし、同じチームのプレーヤーは同じ色を着用しなければならない。  
※ただしキネシオテープなどの肌色のテープは対象外とします。
- 足首の装具で、透明か黒色か白色のもの。ただし、同じチームのプレーヤーは同じ色を着用しなければならない。  
※すべての身につけるものは、同じチームのプレーヤーは同じ色を着用しなければならない。（黒色か白色あるいはユニフォームと同じ主となる色のもの）

## リバーシブルのユニホームについて

### リバーシブル



JBAの競技規則では

4-3-3 各チームは、シャツを2セット以上用意しておかなければならぬ。  
となつてゐるのリバーシブルのユニホームは不可となります。※リバーシブルを濃淡2着用意することはOK  
ただし、各都道府県の大会についてはユニホーム規程に関しては各都道府県の社会人連盟の裁量に任せます。



JAPAN SOCIETY BASKETBALL FEDERATION

一般社団法人 日本社会人バスケットボール連盟

## 身につけることができないもの

✗色つきのライン



✗色違い



✗単色では無い



✗単色では無い



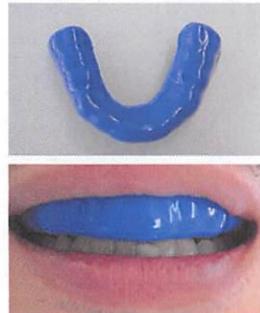
✗単色では無い



※ただし単色のサポーターや単色のコンプレッションの下に身につけることは可能

※ワンポイントのロゴはOK

✗無色透明では無い



✗色は統一だが、ユニホームと同色ではない



✗単色では無い



✗シャツが出ている



※ワンポイントのロゴはOK